

京都府漁海況情報

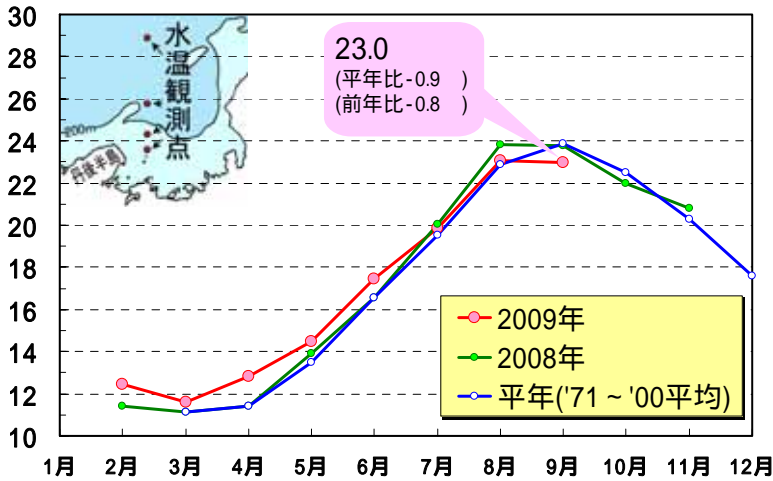
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

海の状況

【現況】

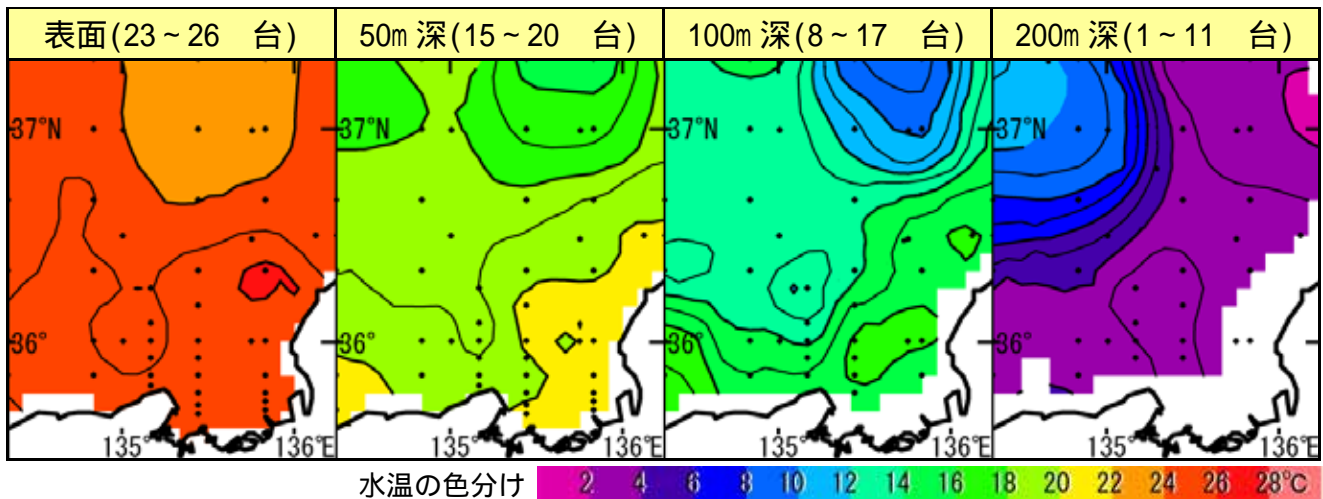
9 月上旬における京都府周辺の表層水温は、やや低めで推移していました。

京都府沖の表層水温(0～50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2009 年 9 月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：(独)日本海区水産研究所, 気象庁, 九州大学応用力学研究所

向こう 1 か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年より強め」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し	「平年並み」で推移する見込み

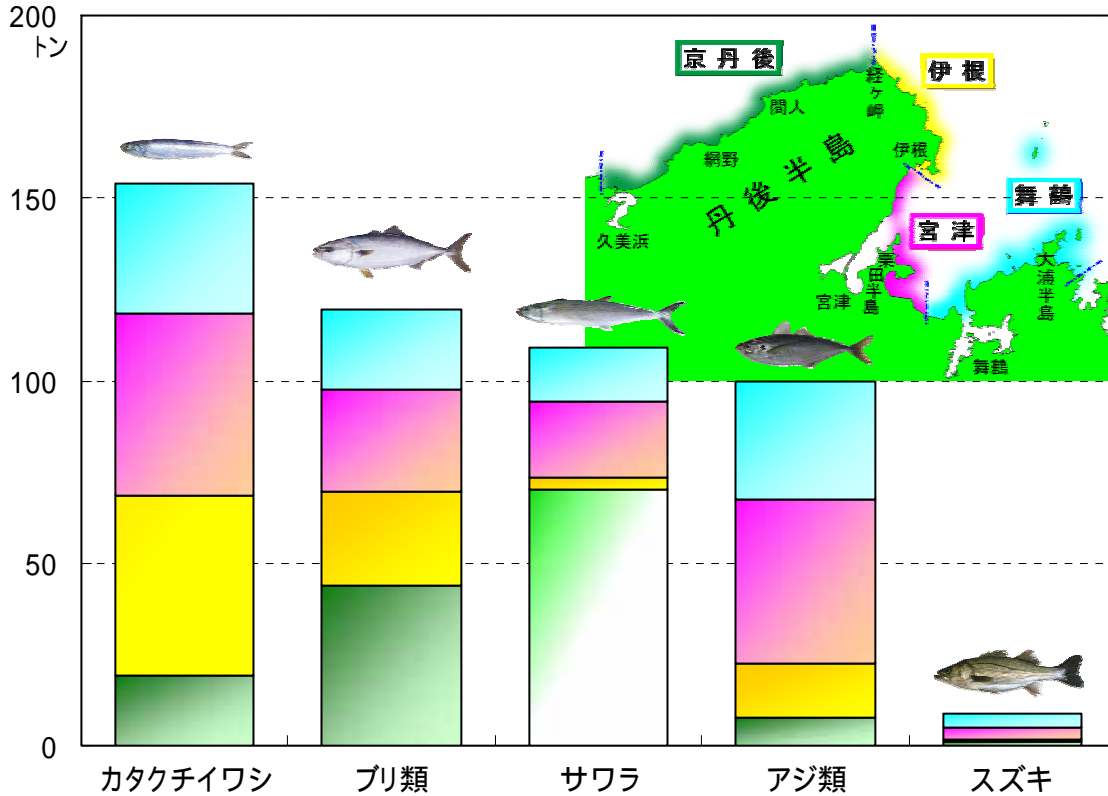
冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすいと考えられています

漁模様 ~ 2009年8月 ~

【定置網漁業】

カタクチイワシが例年ほど多獲されず，全体では平年の7割弱，前年と同じくらいの水揚げでした。

2009年8月の地域別漁獲量(上位5魚種)



8月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2009年	2008年(前年比)	平年(平年比)	備考	
カタクチイワシ(たれ)	153.9	195.4 (79%)	326.4 (47%)	<カタクチイワシ>	
ブリ類	119.6	71.1 (168%)	173.1 (69%)	体長3~8cm台で,5cm前後が主体でした。	
サワラ	109.0	77.1 (141%)	60.6 (180%)	<サワラ>	
アジ類	99.6	99.4 (100%)	114.5 (87%)	尾さ長50cm台のさごし銘柄が約7割,それより大きなさわら銘柄が約3割でした。	
スズキ	9.0	11.5 (78%)	5.2 (172%)	<ブリ類>	
カマス類	7.5	4.9 (154%)	11.8 (64%)	尾さ長20cm~35cm台のつばす銘柄が主体でした。	
ウルメイワシ	7.1	1.1 (620%)	8.4 (85%)		
イカ類	5.3	0.6 (848%)	14.4 (37%)		
タチウオ	4.2	0.4 (946%)	17.6 (24%)		
タイ類	3.9	8.9 (44%)	5.3 (74%)		
その他	50.2	118.1 (42%)	107.6 (47%)		
合計	569.3	588.6 (97%)	845.0 (67%)		

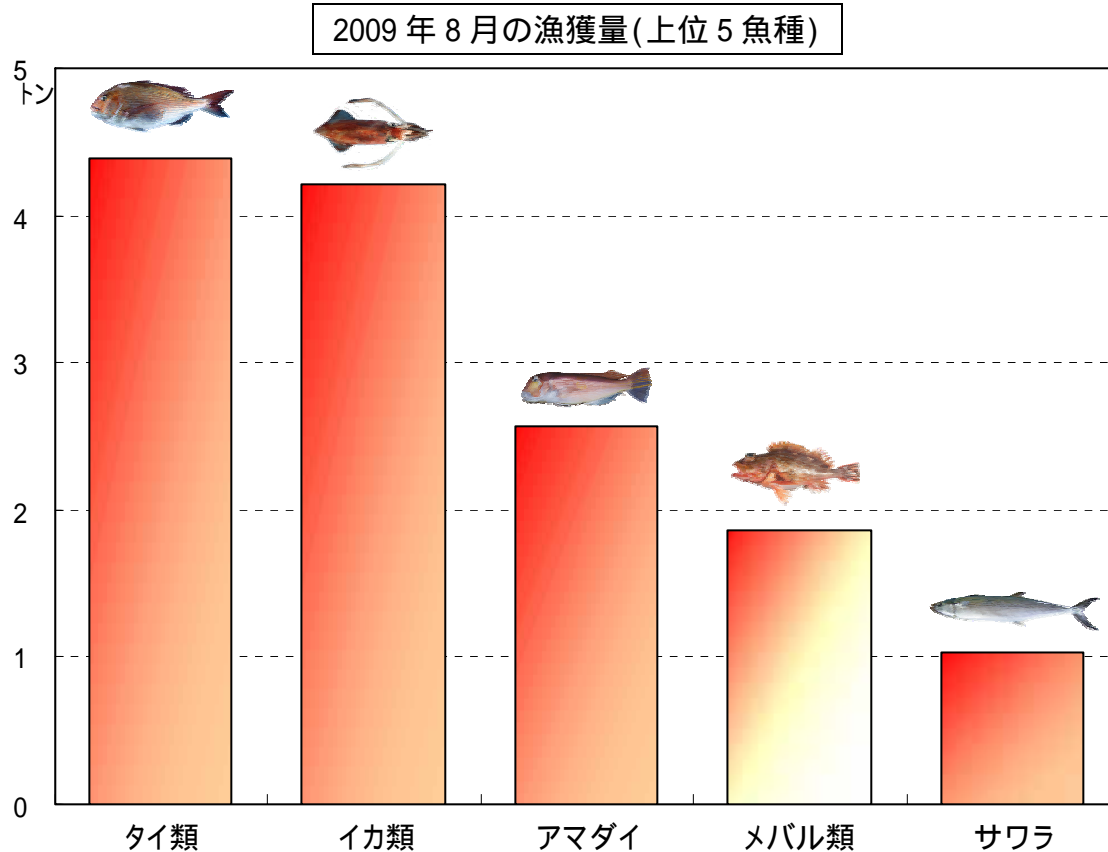
平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

資源保護のため、6月1日から8月31日まで休漁です。

【釣り・はえなわ漁業】

イカの釣獲が少なく、全体で平年の約8割の水揚げでした。



8月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2009年	2008年(前年比)	平年(平年比)	備考
タイ類	4.4	2.3 (193%)	3.9 (113%)	<イカ類> ソデイカ(たるいか)とスルメイカがそれぞれ約4割、ケンサキイカ(白いか)が約2割でした。
イカ類	4.2	0.9 (489%)	9.3 (45%)	
アマダイ(ぐじ)	2.6	1.6 (159%)	2.7 (95%)	
メバル類(もいお)	1.9	1.7 (108%)	1.6 (115%)	
サワラ	1.0	0.9 (119%)	0.5 (193%)	
ブリ類	0.8	0.1 (670%)	0.5 (140%)	
アジ類	0.7	0.2 (430%)	0.6 (124%)	
タチウオ	0.1	0.1 (98%)	0.3 (47%)	
カレイ類	0.1	0.2 (47%)	0.4 (22%)	
スズキ	0.1	0.2 (36%)	0.1 (72%)	
その他	3.8	2.2 (172%)	4.8 (78%)	
合計	19.7	10.3 (190%)	24.8 (79%)	

平年は過去10年平均